

たまの版生涯活躍のまち（CCRsea）基本計画（案）修正対応表

区分	頁目	意見	対応																																																
1	全体構成	専門用語が目立つため用語説明を記載する等工夫していただきたい。	<p>・以下のとおり、各頁に脚注を追記しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>頁</th> <th>記載内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>生涯活躍のまち（日本版 CCRC） 国が方針を示した新たなまちづくりの考え方。都市部から地方への高齢者移住を促進し、さらに移住した高齢者が地方で積極的に就労等の社会活動に参画することで、地方の活性化に資することを目指したもの。CCRC は Continuing Care Retirement Community の略。</td> </tr> <tr> <td>2、3</td> <td>3</td> <td>社会増減 一定期間における転入・転出に伴う人口の動き。社会増減数＝転入数－転出数。 自然増減 一定期間における出生・死亡に伴う人口の動き。自然増減数＝出生数－死亡数</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5</td> <td>交流人口 その地域に訪れる（交流する）人のこと。その地域に住んでいる人（定住人口）に対する概念。</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>9</td> <td>特定健康診査（特定健診） 厚生労働省が指定する健診のこと。日本人の死亡原因の約 6 割を占める生活習慣病の予防のために、40 歳から 74 歳までの方を対象として行う、メタボリックシンドロームに着目した内容となっている。</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>14</td> <td>たまの IJU コンシェルジュ 移住に必要な「住居」「地域」「イベント」「移住支援施策（補助金等）」の情報を、移住希望者のニーズに合わせて提供するなど、移住に関するきめ細やかな対応を行うために市が設置した相談機関。</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>15</td> <td>ヘルスケアサービス 医療専門職の医師や薬剤師、看護師が提供する医療行為と区別し、一般には、予防や保健のために提供されるサービス。</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>21</td> <td>情報プラットフォーム 情報の集約・整理をすることを目的とした、基盤（土台）となる装置や機能のこと。</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>23</td> <td>デジタルマーケティング Web サイトや E メール、スマートフォン、デジタルサイネージ等の、デジタルで得られるあらゆるデータを活用し、顧客ニーズの把握やそれに基づくサービスの向上を図ること。</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>27</td> <td>SUP（Stand Up Paddleboard） 大きめのサーフボードのようなボードの上に立ち、パドルで漕ぐ新しいウォータースポーツのこと。不安定なボードの上でバランスをとることで、体に負担をかけることなく、トレーニングの難しいインナーマッスル・骨盤・肩甲骨を鍛えることができるとされている。</td> </tr> <tr> <td>11、12</td> <td>30</td> <td>Uターン就職 人口還流現象の一つで、地方から都市へ移住したあと、再び地方の出身地へ移住し、就職すること。 Iターン就職 人口還流現象の一つで、都市から地方へ移住、特に出身地とは別の地方へ移住し、就職すること。</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>31</td> <td>インバウンド 外から内へ入ってくる流れや方向を表す言葉で、海外から日本へ来る観光客のことをいう。</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>33</td> <td>パラスポーツ 身体障害や知的障害などの障害がある人が行うスポーツのこと。全部が健常者のスポーツの修正版ではなく、障害者のために考案された独自のスポーツもいくつか存在する。</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>40</td> <td>SNS（Social Networking Service） 人と人の繋がりを促進・サポートする、コミュニティ型の web サイト（Twitter、Facebook、Instagram 等。）友人・知人間のコミュニケーションを円滑にする手段や場を提供したり、趣味や嗜好、居住地域、出身校、あるいは「友人の友人」といったつながりを通じて新たな人間関係を構築する場を提供する会員制のサービスのこと。</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>53</td> <td>KPI（Key Performance Indicator） 施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標。</td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>55</td> <td>PDCA Plan-Do-Check-Action の略称。事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進める手法の一つ。Plan（計画）→Do（実行）→Check（評価）→Action（改善）の 4 段階を繰り返すことにより、業務を継続的に改善する。</td> </tr> </tbody> </table>	番号	頁	記載内容	1	1	生涯活躍のまち（日本版 CCRC） 国が方針を示した新たなまちづくりの考え方。都市部から地方への高齢者移住を促進し、さらに移住した高齢者が地方で積極的に就労等の社会活動に参画することで、地方の活性化に資することを目指したもの。CCRC は Continuing Care Retirement Community の略。	2、3	3	社会増減 一定期間における転入・転出に伴う人口の動き。社会増減数＝転入数－転出数。 自然増減 一定期間における出生・死亡に伴う人口の動き。自然増減数＝出生数－死亡数	4	5	交流人口 その地域に訪れる（交流する）人のこと。その地域に住んでいる人（定住人口）に対する概念。	5	9	特定健康診査（特定健診） 厚生労働省が指定する健診のこと。日本人の死亡原因の約 6 割を占める生活習慣病の予防のために、40 歳から 74 歳までの方を対象として行う、メタボリックシンドロームに着目した内容となっている。	6	14	たまの IJU コンシェルジュ 移住に必要な「住居」「地域」「イベント」「移住支援施策（補助金等）」の情報を、移住希望者のニーズに合わせて提供するなど、移住に関するきめ細やかな対応を行うために市が設置した相談機関。	7	15	ヘルスケアサービス 医療専門職の医師や薬剤師、看護師が提供する医療行為と区別し、一般には、予防や保健のために提供されるサービス。	8	21	情報プラットフォーム 情報の集約・整理をすることを目的とした、基盤（土台）となる装置や機能のこと。	9	23	デジタルマーケティング Web サイトや E メール、スマートフォン、デジタルサイネージ等の、デジタルで得られるあらゆるデータを活用し、顧客ニーズの把握やそれに基づくサービスの向上を図ること。	10	27	SUP（Stand Up Paddleboard） 大きめのサーフボードのようなボードの上に立ち、パドルで漕ぐ新しいウォータースポーツのこと。不安定なボードの上でバランスをとることで、体に負担をかけることなく、トレーニングの難しいインナーマッスル・骨盤・肩甲骨を鍛えることができるとされている。	11、12	30	Uターン就職 人口還流現象の一つで、地方から都市へ移住したあと、再び地方の出身地へ移住し、就職すること。 Iターン就職 人口還流現象の一つで、都市から地方へ移住、特に出身地とは別の地方へ移住し、就職すること。	13	31	インバウンド 外から内へ入ってくる流れや方向を表す言葉で、海外から日本へ来る観光客のことをいう。	14	33	パラスポーツ 身体障害や知的障害などの障害がある人が行うスポーツのこと。全部が健常者のスポーツの修正版ではなく、障害者のために考案された独自のスポーツもいくつか存在する。	15	40	SNS（Social Networking Service） 人と人の繋がりを促進・サポートする、コミュニティ型の web サイト（Twitter、Facebook、Instagram 等。）友人・知人間のコミュニケーションを円滑にする手段や場を提供したり、趣味や嗜好、居住地域、出身校、あるいは「友人の友人」といったつながりを通じて新たな人間関係を構築する場を提供する会員制のサービスのこと。	16	53	KPI（Key Performance Indicator） 施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標。	17	55	PDCA Plan-Do-Check-Action の略称。事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進める手法の一つ。Plan（計画）→Do（実行）→Check（評価）→Action（改善）の 4 段階を繰り返すことにより、業務を継続的に改善する。
			番号	頁	記載内容																																														
			1	1	生涯活躍のまち（日本版 CCRC） 国が方針を示した新たなまちづくりの考え方。都市部から地方への高齢者移住を促進し、さらに移住した高齢者が地方で積極的に就労等の社会活動に参画することで、地方の活性化に資することを目指したもの。CCRC は Continuing Care Retirement Community の略。																																														
			2、3	3	社会増減 一定期間における転入・転出に伴う人口の動き。社会増減数＝転入数－転出数。 自然増減 一定期間における出生・死亡に伴う人口の動き。自然増減数＝出生数－死亡数																																														
			4	5	交流人口 その地域に訪れる（交流する）人のこと。その地域に住んでいる人（定住人口）に対する概念。																																														
			5	9	特定健康診査（特定健診） 厚生労働省が指定する健診のこと。日本人の死亡原因の約 6 割を占める生活習慣病の予防のために、40 歳から 74 歳までの方を対象として行う、メタボリックシンドロームに着目した内容となっている。																																														
			6	14	たまの IJU コンシェルジュ 移住に必要な「住居」「地域」「イベント」「移住支援施策（補助金等）」の情報を、移住希望者のニーズに合わせて提供するなど、移住に関するきめ細やかな対応を行うために市が設置した相談機関。																																														
			7	15	ヘルスケアサービス 医療専門職の医師や薬剤師、看護師が提供する医療行為と区別し、一般には、予防や保健のために提供されるサービス。																																														
			8	21	情報プラットフォーム 情報の集約・整理をすることを目的とした、基盤（土台）となる装置や機能のこと。																																														
			9	23	デジタルマーケティング Web サイトや E メール、スマートフォン、デジタルサイネージ等の、デジタルで得られるあらゆるデータを活用し、顧客ニーズの把握やそれに基づくサービスの向上を図ること。																																														
			10	27	SUP（Stand Up Paddleboard） 大きめのサーフボードのようなボードの上に立ち、パドルで漕ぐ新しいウォータースポーツのこと。不安定なボードの上でバランスをとることで、体に負担をかけることなく、トレーニングの難しいインナーマッスル・骨盤・肩甲骨を鍛えることができるとされている。																																														
			11、12	30	Uターン就職 人口還流現象の一つで、地方から都市へ移住したあと、再び地方の出身地へ移住し、就職すること。 Iターン就職 人口還流現象の一つで、都市から地方へ移住、特に出身地とは別の地方へ移住し、就職すること。																																														
			13	31	インバウンド 外から内へ入ってくる流れや方向を表す言葉で、海外から日本へ来る観光客のことをいう。																																														
			14	33	パラスポーツ 身体障害や知的障害などの障害がある人が行うスポーツのこと。全部が健常者のスポーツの修正版ではなく、障害者のために考案された独自のスポーツもいくつか存在する。																																														
			15	40	SNS（Social Networking Service） 人と人の繋がりを促進・サポートする、コミュニティ型の web サイト（Twitter、Facebook、Instagram 等。）友人・知人間のコミュニケーションを円滑にする手段や場を提供したり、趣味や嗜好、居住地域、出身校、あるいは「友人の友人」といったつながりを通じて新たな人間関係を構築する場を提供する会員制のサービスのこと。																																														
			16	53	KPI（Key Performance Indicator） 施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標。																																														
			17	55	PDCA Plan-Do-Check-Action の略称。事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進める手法の一つ。Plan（計画）→Do（実行）→Check（評価）→Action（改善）の 4 段階を繰り返すことにより、業務を継続的に改善する。																																														

			<p>・以下のとおり、より分かりやすい言葉に言い換えが可能なものは修正いたしました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>頁</th> <th>行</th> <th>修正前</th> <th>修正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15</td> <td>4</td> <td>まちの<u>ブランディング</u>を図りつつ</td> <td>まちの<u>ブランド構築</u>を図りつつ</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>2</td> <td>健康で<u>アクティブ</u>な生活を送ること</td> <td>健康で<u>活動的</u>な生活を送ること</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>14</td> <td>観光振興がまちの<u>ブランディング</u>や交流人口の増加を</td> <td>観光振興がまちの<u>ブランド化</u>や交流人口の増加を</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>19</td> <td><u>オンライン</u>による<u>予約販売の仕組み</u>を構築する</td> <td><u>インターネット</u>上で<u>予約販売できる仕組み</u>を構築する</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>2</td> <td><u>市内</u>への<u>滞留</u>や<u>消費促進</u>に繋がっていない</td> <td><u>市内</u>の<u>賑わい</u>や<u>消費拡大</u>に繋がっていない</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>7</td> <td>効果的な<u>ブランディング</u>ができる<u>施策展開</u>を目指している。</td> <td>効果的な<u>まちのブランドづくり</u>につながる<u>施策展開</u>を目指す。</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>8</td> <td><u>ヘルシーフード・ヘルシーメニュー</u></td> <td><u>健康食</u></td> </tr> <tr> <td>38</td> <td>14</td> <td><u>アクティビティ</u></td> <td><u>運動</u>や<u>活動</u></td> </tr> <tr> <td>38</td> <td>14</td> <td><u>エリア</u></td> <td><u>場所</u></td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>16</td> <td><u>アクティブシニア</u></td> <td><u>元気なシニア層</u></td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>16</td> <td><u>ニーズ</u></td> <td><u>人気</u></td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>23</td> <td><u>プロモーション</u></td> <td><u>広報活動</u></td> </tr> </tbody> </table>	頁	行	修正前	修正後	15	4	まちの <u>ブランディング</u> を図りつつ	まちの <u>ブランド構築</u> を図りつつ	16	2	健康で <u>アクティブ</u> な生活を送ること	健康で <u>活動的</u> な生活を送ること	20	14	観光振興がまちの <u>ブランディング</u> や交流人口の増加を	観光振興がまちの <u>ブランド化</u> や交流人口の増加を	20	19	<u>オンライン</u> による <u>予約販売の仕組み</u> を構築する	<u>インターネット</u> 上で <u>予約販売できる仕組み</u> を構築する	21	2	<u>市内</u> への <u>滞留</u> や <u>消費促進</u> に繋がっていない	<u>市内</u> の <u>賑わい</u> や <u>消費拡大</u> に繋がっていない	21	7	効果的な <u>ブランディング</u> ができる <u>施策展開</u> を目指している。	効果的な <u>まちのブランドづくり</u> につながる <u>施策展開</u> を目指す。	23	8	<u>ヘルシーフード・ヘルシーメニュー</u>	<u>健康食</u>	38	14	<u>アクティビティ</u>	<u>運動</u> や <u>活動</u>	38	14	<u>エリア</u>	<u>場所</u>	40	16	<u>アクティブシニア</u>	<u>元気なシニア層</u>	40	16	<u>ニーズ</u>	<u>人気</u>	40	23	<u>プロモーション</u>	<u>広報活動</u>
頁	行	修正前	修正後																																																				
15	4	まちの <u>ブランディング</u> を図りつつ	まちの <u>ブランド構築</u> を図りつつ																																																				
16	2	健康で <u>アクティブ</u> な生活を送ること	健康で <u>活動的</u> な生活を送ること																																																				
20	14	観光振興がまちの <u>ブランディング</u> や交流人口の増加を	観光振興がまちの <u>ブランド化</u> や交流人口の増加を																																																				
20	19	<u>オンライン</u> による <u>予約販売の仕組み</u> を構築する	<u>インターネット</u> 上で <u>予約販売できる仕組み</u> を構築する																																																				
21	2	<u>市内</u> への <u>滞留</u> や <u>消費促進</u> に繋がっていない	<u>市内</u> の <u>賑わい</u> や <u>消費拡大</u> に繋がっていない																																																				
21	7	効果的な <u>ブランディング</u> ができる <u>施策展開</u> を目指している。	効果的な <u>まちのブランドづくり</u> につながる <u>施策展開</u> を目指す。																																																				
23	8	<u>ヘルシーフード・ヘルシーメニュー</u>	<u>健康食</u>																																																				
38	14	<u>アクティビティ</u>	<u>運動</u> や <u>活動</u>																																																				
38	14	<u>エリア</u>	<u>場所</u>																																																				
40	16	<u>アクティブシニア</u>	<u>元気なシニア層</u>																																																				
40	16	<u>ニーズ</u>	<u>人気</u>																																																				
40	23	<u>プロモーション</u>	<u>広報活動</u>																																																				
2	全体構成	調整がついている団体については、具体的な団体名を記載するよう検討していただきたい。	・P.33の「市民団体」の具体的な団体名として、「 <u>たまの観光ボランティアガイドの会つづじの会</u> 」と記載しました。																																																				
3	1.4 計画期間	何をいつまでにやるのか記載すべきである。	・P.2 1.4 基本計画の計画期間に、以下の文章を追加しました。 「 <u>なお、事業推進主体については、平成32(2020)年度以降、自立化・自走化した運営をすることとしている。</u> 」																																																				
4	2.3 たまのオリジナル	メバルグッズ等、市民に馴染みのないものがあるのではないかな。	<p>・以下のとおり記載内容を修正いたしました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>頁</th> <th colspan="2">修正前</th> <th colspan="2">修正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">13</td> <td>農産品・果物等</td> <td>いも</td> <td>農産品・果物等</td> <td>紫いも</td> </tr> <tr> <td>民芸品</td> <td>メバルグッズ</td> <td>民芸品 (削除)</td> <td>メバルグッズ (削除)</td> </tr> </tbody> </table>	頁	修正前		修正後		13	農産品・果物等	いも	農産品・果物等	紫いも	民芸品	メバルグッズ	民芸品 (削除)	メバルグッズ (削除)																																						
頁	修正前		修正後																																																				
13	農産品・果物等	いも	農産品・果物等	紫いも																																																			
	民芸品	メバルグッズ	民芸品 (削除)	メバルグッズ (削除)																																																			
5	4.7 行きたくなる、住みたくなるまちづくり(移住支援機能の発揮)	移住促進で大切なのは、住みよい利便性の高いところである。そういったキーワードが抜けている。	<p>・移住促進に関して、本市として利便性の高い環境を提供する方向性を明確にするため、以下のとおり修正しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>頁</th> <th>行</th> <th>修正前</th> <th>修正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>47</td> <td>14</td> <td>また、本市では瀬戸内国際芸術祭への参加を機に、毎年、国内外からの来訪者が増えつつあることから、長期滞在者や二地域居住者も積極的に誘致し、定住人口と交流人口両者の拡大を目指していく。そして本市の雰囲気や生活環境、生涯活躍のまちに伴う各種健康増進施策等を実際に体験してもらいながら、最終的には移住・長期滞在先として選ばれるような環境づくりを目指す。</td> <td>また、本市では瀬戸内国際芸術祭への参加を機に、毎年、国内外からの来訪者が増えつつあることから、長期滞在者や二地域居住者も積極的に誘致し、定住人口と交流人口両者の拡大を目指していく。そして<u>移住者にとっても</u>住みよい本市の<u>雰囲気や利便性の高い</u>生活環境、生涯活躍のまちに伴う各種健康増進施策等を実際に体験してもらいながら、最終的には移住・長期滞在先として選ばれるような環境づくりを目指す。</td> </tr> </tbody> </table>	頁	行	修正前	修正後	47	14	また、本市では瀬戸内国際芸術祭への参加を機に、毎年、国内外からの来訪者が増えつつあることから、長期滞在者や二地域居住者も積極的に誘致し、定住人口と交流人口両者の拡大を目指していく。そして本市の雰囲気や生活環境、生涯活躍のまちに伴う各種健康増進施策等を実際に体験してもらいながら、最終的には移住・長期滞在先として選ばれるような環境づくりを目指す。	また、本市では瀬戸内国際芸術祭への参加を機に、毎年、国内外からの来訪者が増えつつあることから、長期滞在者や二地域居住者も積極的に誘致し、定住人口と交流人口両者の拡大を目指していく。そして <u>移住者にとっても</u> 住みよい本市の <u>雰囲気や利便性の高い</u> 生活環境、生涯活躍のまちに伴う各種健康増進施策等を実際に体験してもらいながら、最終的には移住・長期滞在先として選ばれるような環境づくりを目指す。																																												
頁	行	修正前	修正後																																																				
47	14	また、本市では瀬戸内国際芸術祭への参加を機に、毎年、国内外からの来訪者が増えつつあることから、長期滞在者や二地域居住者も積極的に誘致し、定住人口と交流人口両者の拡大を目指していく。そして本市の雰囲気や生活環境、生涯活躍のまちに伴う各種健康増進施策等を実際に体験してもらいながら、最終的には移住・長期滞在先として選ばれるような環境づくりを目指す。	また、本市では瀬戸内国際芸術祭への参加を機に、毎年、国内外からの来訪者が増えつつあることから、長期滞在者や二地域居住者も積極的に誘致し、定住人口と交流人口両者の拡大を目指していく。そして <u>移住者にとっても</u> 住みよい本市の <u>雰囲気や利便性の高い</u> 生活環境、生涯活躍のまちに伴う各種健康増進施策等を実際に体験してもらいながら、最終的には移住・長期滞在先として選ばれるような環境づくりを目指す。																																																				
6	6.1 成果目標の設定	目標値の設定は、累積なのか単年度での目標なのか明確に表示すべき。	・P.53の成果目標について、累積のものは「 <u>(累積)</u> 」、単年度のものは「 <u>/年</u> 」と追記しました。																																																				
7	その他	市民説明会を開催すべきではないか。	・ <u>3月9日(金)</u> 、玉野市立図書館・中央公民館にて、たまの版生涯活躍のまち(CCRsea)に関する市民向け説明会を開催しました。																																																				